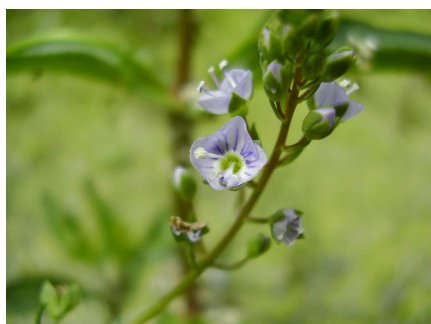
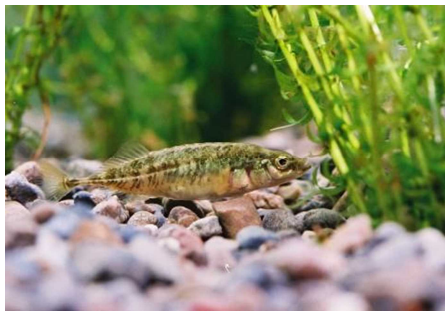


研究会「ムサシトミヨの保護と天然記念物の保存」

—元荒川ムサシトミヨ生息地における保護事業と研究史をめぐって—



世界で埼玉県熊谷市にしか生息していないムサシトミヨ。発見から保存への経緯、行政及び保護団体による保存に向けた取り組み、生態系の維持、生息環境の醸成、生物多様性の保全、種に関する遺伝子研究の進捗、文化財である天然記念物としての保護など、現在まで多くの課題と向き合いながら保存が進められてきました。新たな保護体制の模索と検討が進められている中、将来を見据えた保存と研究は分岐点を迎えているといえます。このような経過や現況に対する理解と認識を深めることを目的として、ムサシトミヨを異なる立場から研究対象に位置付けてきた論者による講演と対談による研究会を開催します。皆様のお越しをお待ちしております。

開催概要

日時：2019年3月3日（日）午前10時30分～正午（当日受付）

入場無料

会場：熊谷市立ムサシトミヨ保護センター（熊谷市久下2148-1）

講演

「確定しないムサシトミヨの学名をめぐる検討」

埼玉県環境科学国際センター自然環境担当 金澤 光

「元荒川ムサシトミヨ生息地における天然記念物の保存と課題」

熊谷市立江南文化財センター 山下祐樹

対談 「ムサシトミヨ保護の将来に向けて」 金澤 光×山下祐樹

（開催後、元荒川ムサシトミヨ生息地の現地見学を予定しています。）

主催：熊谷市文化遺産保存事業実行委員会・熊谷市ムサシトミヨをまもる会

協力：熊谷市教育委員会・埼玉県環境科学国際センター・熊谷学ラボラトリー

問合せ：研究会事務局 048-521-6462 詳細内容等 090-1531-7218（熊谷学ラボラトリー）